



## 2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年7月29日

上場会社名 大井電気株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6822 URL <https://www.ooi.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 甲  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 仁井 克己 TEL 045-433-1361  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	5,251	7.3	24	—	36	—	66	—
2025年3月期第1四半期	4,894	22.5	△247	—	△277	—	△231	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 110百万円 (—%) 2025年3月期第1四半期 △223百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	50.52	—
2025年3月期第1四半期	△177.95	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	22,741	8,992	31.5
2025年3月期	23,649	8,888	29.8

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 7,172百万円 2025年3月期 7,053百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	20.00	—	50.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	12,600	16.9	200	—	190	—	160	—	121.68
通期	32,100	10.5	1,180	△20.5	1,160	△18.9	760	△27.6	577.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期1Q	1,470,000株	2025年3月期	1,470,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	155,037株	2025年3月期	155,037株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期1Q	1,314,963株	2025年3月期1Q	1,302,626株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

	頁
1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の持ち直し傾向の継続、これに伴う企業の賃上げや部品調達環境の改善、インバウンド需要の拡大等を背景に、緩やかな回復基調が継続しました。しかしながら、米国の政策動向の影響や長期化する地政学リスク、価格転嫁や不安定な為替の影響に伴う原材料価格の変動などにより、景気先行き感は依然として不透明な状況が継続しております。

当社グループを取り巻く市場動向として、第5世代移動通信システム(5G)ネットワークを活用したサービスの普及によるトラフィックの増大や企業のデジタルトランスフォーメーション(DX)加速、クラウドサービスの多様化、生成AIの本格的な活用が見込まれます。これらを背景にデータセンターの設置数の増加や、通信設備の大容量・高速化対応、防災・減災システムへのITの活用等、ネットワーク設備の増強需要が後押しされております。

このような状況下、当社グループにおいては、2025年度を最終年度とする中期経営計画における重点施策として、事業の選択と集中による収益力の強化、業務プロセスの効率化による原価改善の取り組み、代替部品の利用を可能とする製品開発推進等を含む調達レジリエンスの強化、社員のスキルアップやスキルに応じた人事評価制度の再構築等の諸施策に取り組んでおります。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高につきましては、情報通信機器製造販売及びネットワーク工事保守が増加したため、52億51百万円(前年同期比7.3%増)となりました。

損益につきましては、情報通信機器製造販売及びネットワーク工事保守において、売上高増加に伴う利益の増加があったこと、開発費の減少、コストが改善したことより、営業損益は24百万円の利益(前年同期は2億47百万円の損失)、経常損益は36百万円の利益(前年同期は2億77百万円の損失)、親会社株主に帰属する四半期純損益は66百万円の利益(前年同期は2億31百万円の損失)となりました。

以下、セグメントの概況をご報告いたします。

#### [情報通信機器製造販売]

セグメント全体としましては、第2世代スマートメーター向け通信機器を中心としたIoT関連装置事業の売上が増加したため、売上高は前年同期より7.7%増の30億87百万円となりました。セグメント損益につきましては、1億22百万円の利益(前年同期は1億69百万円の損失)となりました。

当セグメントの各事業の概況は以下のとおりです。

##### ①光多重伝送装置事業

光回線を活用した大容量・高速かつフレキシブルなネットワーク構成を可能とする光伝送システムを構成する機器を製造・販売しております。第1四半期連結累計期間の当事業の売上は、概ね前年同期並みとなりました。

##### ②IoT関連装置事業

電気・ガス・水道等の検針業務の自動化やライフラインの使用状況の見える化を可能とするスマートメーター向けの通信機器及びその他IoTに活用する低消費電力、長距離通信が可能な無線通信機器を製造・販売しております。第1四半期連結累計期間は、主に第2世代スマートメーター向け通信機器の増加により、当事業の売上は、前年同期比より増加しました。

##### ③監視制御装置事業

電力・鉄道・官公庁・自治体の通信インフラを構築する伝送機器、監視・制御製品を製造・販売しております。第1四半期連結累計期間の当事業の売上は、概ね前年同期並みとなりました。

#### [ネットワーク工事保守]

セグメント全体としましては、通信機器工事事業の売上が増加したこと及び工事単価の見直しがあったことから、売上高は前年同期より6.7%増の21億64百万円となりました。セグメント損益につきましては、1億8百万円の損失(前年同期は97百万円の損失)となりました。

当セグメントの各事業の概況は以下のとおりです。

##### ①通信機器工事・保守事業

通信機器やネットワーク設備の設置・配線・保守・点検などを行っております。主に電力・通信キャリア向け工事の増加により、当事業の売上は、前年同期比より増加しました。

##### ②通信線路工事・保守事業

通信サービスを提供するための物理的なケーブル(光ファイバーケーブル、メタルケーブル等)の敷設・接続・保守・点検などを行っております。第1四半期連結累計期間の当事業売上は概ね前年同期並みとなりました。

③基地局・その他工事

5Gに対応した携帯電話基地局の設置等を行っております。第1四半期連結累計期間の当事業売上は概ね前年同期並みとなりました。

なお、基地局工事件数の見通しについては、5G基地局の設置拡大が一巡したことに伴い減少傾向にあります。セグメント全体の経営数値に与える影響は軽微です。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資 産)

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末に比べ9億8百万円減少し227億41百万円となりました。これは主に、仕掛品が22億70百万円増加、有形固定資産が3億62百万円増加したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が36億48百万円減少したことによります。

(負 債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べ10億12百万円減少し137億49百万円となりました。これは主に、短期借入金が3億円減少、未払金が3億90百万円減少、賞与引当金が8億9百万円減少したことによります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ1億3百万円増加し89億92百万円となりました。これは主に、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益66百万円の計上により増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、事業の関係から、情報通信機器、工事保守の完成引渡し第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期から第3四半期における各連結会計期間の売上高に比べ、第4四半期連結会計期間の売上高が多くなるといった季節的変動があります。

連結予想につきましては、2025年5月13日の決算短信で公表した第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,884,169	3,882,335
受取手形、売掛金及び契約資産	7,982,246	4,334,153
電子記録債権	299,258	321,137
商品及び製品	631,445	604,742
仕掛品	4,092,246	6,362,474
原材料及び貯蔵品	1,119,511	1,025,347
その他	140,210	235,802
貸倒引当金	△3,977	△1,696
流動資産合計	18,145,109	16,764,298
固定資産		
有形固定資産	3,050,254	3,412,372
無形固定資産	675,597	641,102
投資その他の資産		
その他	1,779,705	1,923,759
貸倒引当金	△704	—
投資その他の資産合計	1,779,000	1,923,759
固定資産合計	5,504,853	5,977,233
資産合計	23,649,963	22,741,531

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,393,405	2,355,480
電子記録債務	130,875	214,705
短期借入金	4,830,000	4,530,000
1年内返済予定の長期借入金	54,756	54,756
未払金	1,296,155	905,436
未払法人税等	260,737	25,915
未払消費税等	217,387	81,720
賞与引当金	1,205,554	395,796
役員賞与引当金	20,448	—
工事損失引当金	358,708	444,853
資産除去債務	1,761	1,761
その他	610,298	1,401,264
流動負債合計	11,380,087	10,411,690
固定負債		
長期借入金	393,598	379,909
役員退職慰労引当金	41,235	20,832
退職給付に係る負債	2,611,302	2,609,787
資産除去債務	84,781	84,781
その他	250,322	242,224
固定負債合計	3,381,240	3,337,534
負債合計	14,761,327	13,749,225
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,708,389	2,708,389
資本剰余金	1,401,317	1,401,317
利益剰余金	3,273,820	3,340,247
自己株式	△479,526	△479,526
株主資本合計	6,904,000	6,970,427
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	259,780	310,040
退職給付に係る調整累計額	△110,050	△107,547
その他の包括利益累計額合計	149,730	202,493
非支配株主持分	1,834,904	1,819,385
純資産合計	8,888,635	8,992,306
負債純資産合計	23,649,963	22,741,531

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	4,894,085	5,251,351
売上原価	4,048,662	4,062,569
売上総利益	845,422	1,188,781
販売費及び一般管理費	1,092,672	1,164,189
営業利益又は営業損失(△)	△247,249	24,592
営業外収益		
受取利息	42	47
受取配当金	6,034	6,584
為替差益	—	14,932
受取賃貸料	7,041	6,261
貸倒引当金戻入額	3,394	2,281
その他	8,839	5,001
営業外収益合計	25,352	35,109
営業外費用		
支払利息	24,870	21,153
為替差損	23,751	—
その他	6,989	2,059
営業外費用合計	55,612	23,212
経常利益又は経常損失(△)	△277,509	36,488
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△277,509	36,488
法人税等	△48,135	△19,729
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△229,374	56,217
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2,433	△10,209
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△231,808	66,427

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△229,374	56,217
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,770	51,061
退職給付に係る調整額	△3,227	3,411
その他の包括利益合計	5,543	54,472
四半期包括利益	△223,830	110,690
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△227,451	119,189
非支配株主に係る四半期包括利益	3,620	△8,498



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

## I 前第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	情報通信機器 製造販売	ネットワーク 工事保守	
売上高			
外部顧客への売上高	2,866,506	2,027,578	4,894,085
セグメント間の内部売上高又は振替高	29,954	86,550	116,504
計	2,896,461	2,114,129	5,010,590
セグメント損失(△)	△169,685	△97,197	△266,883

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△266,883
セグメント間取引消去	19,633
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△247,249

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	情報通信機器 製造販売	ネットワーク 工事保守	
売上高			
外部顧客への売上高	3,087,127	2,164,223	5,251,351
セグメント間の内部売上高又は振替高	29,292	91,663	120,955
計	3,116,419	2,255,887	5,372,306
セグメント利益又は損失(△)	122,561	△108,867	13,694

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	13,694
セグメント間取引消去	10,897
四半期連結損益計算書の営業利益	24,592

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
減価償却費	89,820千円	155,847千円